

6/1・2 瑞穂牛で常陸大宮市を PR
秋田県大館市「肉の博覧会」に出店

常陸大宮市の友好都市である秋田県大館市で開催された「第9回 肉の博覧会 in おおだて」に、有限会社瑞穂農場協力のもとPRブースを出店しました。

ブースでは市の特産品「瑞穂牛」を使用したメンチカツやコロケ、カットステーキなどを販売し、多くの方に味わっていただきました。

昨年味わった瑞穂牛のおいしさから、今年も再びブースを訪れた来場者もあり、常陸大宮市の魅力を、食を通してPR することができました。



▲「肉の博覧会」には2日間で約 22,000 人が訪れ、ブースを訪れた人々に常陸大宮市の魅力を伝えました。

6/8 嵐のように激しい神輿が街を盛り上げる
上小瀬祇園祭

緒川地域の立野神社の祭りである上小瀬祇園祭が開催され、国道293号をはじめとした神社周辺を神輿と山車が巡行しました。この祭りは、疫病退散・五穀豊穡を願って開催され、地域の風習として根付く祭りです。

開催が6月上旬であるため、例年、祭では雨が降ることが多かったとのことでしたが、今年は快晴の中、担ぎ手たちが汗を流しながら、リズム感のある掛け声とともに上下左右に激しく神輿を揺らしながら、街を練り歩きました。

6/7 地域おこし協力隊 本田真美隊員
自身の育てた作物の収穫体験を実施

農家民泊の開業に向けて活動する地域おこし協力隊の本田隊員が、山方保育所の園児を対象に、自身の育てた野菜の収穫体験を行いました。本田隊員は今年度が協力隊活動最終年度で、民泊開業後には収穫体験などを実施予定です。

体験の様子は地域おこし協力隊のFacebookにて、詳しく紹介していますので、二次元コードを読み取って、ぜひご覧ください。



▲大きなタマネギや、赤や紫などのジャガイモに子どもたちも驚きながらも、楽しんでおり、終始笑顔が溢れる体験になりました。



▲午後1時半過ぎに神社を出発した神輿は、周辺地域を盛り上げた後、午後5時ごろ、神社へと戻りました。